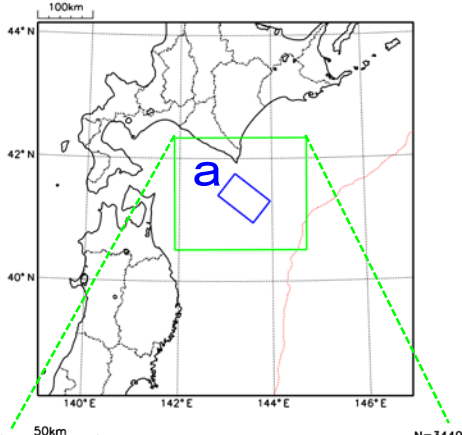


# 11月28日 青森県東方沖の地震

## 震央分布図

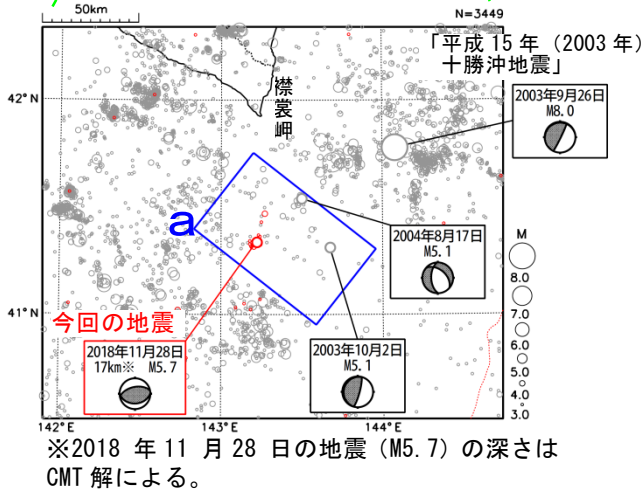
(1997年10月1日～2018年11月30日、  
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ )  
2018年10月以前に発生した地震を○、  
2018年11月に発生した地震を○で表示  
図中の発震機構はCMT解



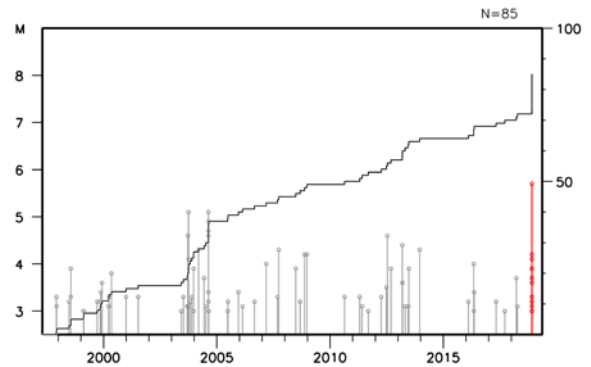
2018年11月28日11時23分に青森県東方沖の深さ17km (CMT解による) で $M5.7$ の地震(最大震度3)が発生した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。発震機構(CMT解)は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域a)では、地震活動が周辺の活動と比べると低調である。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、 $M8.0$ 以上の地震が2回発生している。1952年3月4日には $M8.2$ の地震(1952年の十勝沖地震)が発生し、青森県八戸で200cm(全振幅)の津波が観測された。この地震により、死者28人、行方不明者5人、負傷者287人などの被害が生じた。(*「日本被害地震総覧」*による)。

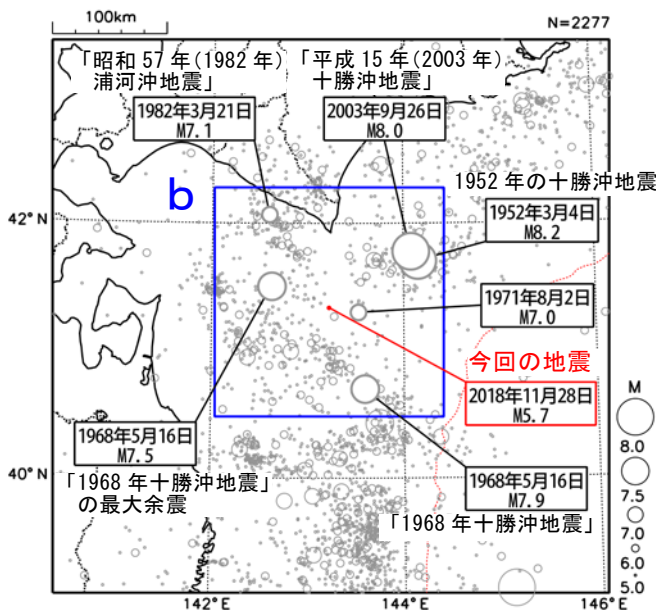


領域a内のM-T図及び回数積算図



## 震央分布図

(1923年1月1日～2018年11月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )  
2018年10月以前に発生した地震を○、  
2018年11月に発生した地震を○で表示



領域b内のM-T図

